

海域	経過 (1~3月)	現況(4月上旬～ 4月中旬)	見通し (4月下旬～6月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太 平洋沿岸； 青森 水総研 発表)	・定地水温:1月はかなり低め～ 平年並み、2月は平年並み～やや低め、 3月はやや高めであった。 ・3月の津軽暖流の水温はやや高め、 水塊深度はかなり深め、 津軽暖流の東方への張り出しは 平年並み。	・定地水温はかなり高め ・4月の対馬暖流の水温 は0mおよび50mでかなり高 め、100mでやや高め(日本 海海洋観測結果)。	・津軽暖流域の水温はや やや高め～かなり高めで 推移する。	・FRA-ROMSでも平年より高 めの予測となっているため。	特になし
三陸中部 (岩手県 沿岸； 岩手水セ 発表)	1月【1/25～1/26】 《表面水温》 10海里以内は、4～9℃台であり、県中 部沖でやや低め～極めて低めのほか は平年並みであった。 10海里以遠は、県北部沖20～30海里 で低め、県南部沖30～50海里でやや 低め～極めて低めであった。 《100m深水温》 10海里以内は、全域で平年並み～や やや低めであった。 10海里以遠は、県北部沖20～30海里及 び県中部沖から県南部沖の30～50海 里でやや低めであった。 2月【2/9～2/10】 《表面水温》 県中南部(トクヶ崎、尾崎、樺島の)0海 里定点は、7～8℃台であり、3点とも平 年並みであった。  ※荒天のため、5海里以内の観測とな った。 【2/25～2/26】 《表面水温》 7℃台であり、県中部沖でやや高め、県 南部沖でやや低めであった。 《100m深水温》 県中部沖でやや高めのほかは、県北部 沖及び県南部沖で平年並みであった。 ※荒天のため10海里以内の観測とな った。 3月【3/11～3/12】 《表面水温》 10海里以内は6～7℃台であり、平年並 み～高めであった。 10海里以遠は、県北部沖20～50海里で 平年並み～やや低め、県中部沖20～30 海里でやや高めであった。 《100m深水温》 10海里以内は、平年並み～やや高め であった。 10海里以遠は、県中部沖20～50海里 で平年並み～やや高めであった。	4月【4/8～4/9】 《表面水温》 6～11℃台であった。県中 部沖のごく沿岸～5海里で やや低めであったほかは やや高めであった。特に県 中部沖及び県南部沖10海 里では極めて高めであ った。 《100m深水温》 全域で、平年並み～やや 高めであった。 ※ 荒天のため、10海里以 内の観測となった。	予測される沿岸10海里内 の100m深水温は全域で 平年並み。各0海里定点 の10m深水温はやや低 め～平年並み。	農林水産省「食料生産地域再 生のための先端技術展開事 業」において開発した、水温 経験的予測システムを用いて 解析した。	令和3年漁期 のツノナシオ キアミ水揚量 は、約2,998ト ンで、過去最 低となった令 和2年漁期に 次いで少な かった。
三陸南部 (宮城県 沿岸； 宮城水セ 発表)	【1月】仙台湾表層はやや低め、 外洋では表層・100mともに平年並み。 【2月】海況悪く欠測となった。 【3月】黒潮系暖水の北上により38° Nラ イン142° E以東表層で平年値+6℃の 極めて高い値が観測された。100mでは 142° 10' Eまでおおむね平年並み。	黒潮系暖水が仙台湾沖を 北上しており、宮城県海域 で表層・100mともに平年よ り最大4℃程度高め。	黒潮系暖水が仙台湾沖 を大きく北上する流路が 続き、最大4℃程度高め の水温が継続する。	FRA-ROMSの予測による。	
常磐北部 (福島県 沿岸； 福島水海 セ発表)	100m深 【1月】 県北沿岸は「平年並み」、沖合は欠測 県中沿岸は「平年並み」、沖合は欠測 県南沿岸は「平年並み」、沖合は欠測  【2月】 県北沿岸は「やや高め」、沖合は欠測 県中沿岸は「極めて高め」、沖合は欠 測 県南沿岸は「極めて高め」、沖合は欠 測  【3月】 県北沿岸は「やや高め」、沖合は欠測 県中沿岸は「高め」、沖合は欠測 県南沿岸は「高め」、沖合は欠測	100m深水温 【4月】 県北沿岸は「極めて高 め」、沖合は欠測 県中沿岸は「極めて高 め」、沖合は欠測 県南沿岸は「極めて高 め」、沖合は欠測	【5月】 「やや高め」もしくは「高 め」で推移する。  【6月】 「平年並み」もしくは「やや 高め」で推移する。	水温経験的予測システムの 自己回帰システムモデルを用 いた水温予測によると、5月の 100m深水温は「やや高め」、6 月は「平年並み」基調で推移 すると予測された。 気象庁の海面水温・海流1 ヶ月予報(4月9日発表)によ ると、5月10までの本州東方 の海面水温は「平年よりか なり高い」見込みであり、親 潮は「沿岸寄りの分枝の南 限位置が40° N、144° E 付近、沖合の分枝の南限位 置が39.5° N、146° E 付近」になり、「面積は平 年並みか平年より大き	

	※県北:37° 50'N、県中:37° 25'N、 県南:37° 00'N 沿岸:142° 00'E以西、 沖合:142° 15'E以东			い」と予測されている。 また、FRA-ROMS発表の2021年5～6月にかけての100m深水温によると、5月の福島県海域の水温は平年より2～5℃高めとなり、6月でも黒潮系暖水の波及は強まるため、この傾向は継続すると思われる。 以上のことから、5～6月にかけて「平年並み」もしくは「やや高め」基調で推移すると予測する。	
常磐南部～鹿島灘(茨城県沿岸；茨城水試発表)	1月:前月からの暖水波及によりごく沿岸を除いて黒潮系暖水に覆われ、平年と比較すると全層で「平年並～高め」だった。 2月:断続的な暖水波及により、平年と比較すると「平年並～高め」となった。 3月:調査船がドックのため欠測。	観測実施済みだが、結果の取りまとめ中。	「やや高め」で推移する見通し。	①FRA-ROMSによると、4月下旬～5月中旬の本県沿岸域の水温は0m深・100m深ともに「平年並～高め」の予測となっている。 ②気象庁によると本州東方・関東南東方は「平年よりかなり高い」・「平年並か平年より低い」見込みとなっている。 ③黒潮統流の北限が北偏しており、今後も暖水波及の発生及び暖水が残る可能性がある。 ④以上より、今後の水温は「やや高め」で推移すると予測した。	特になし。

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部～鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+3.3℃～	+3.8℃～	+6.1℃～	+5.8℃～	+4.9℃～	+6.1℃～
高い(7.5%)	+2.2～+3.2℃	+2.4～+3.7℃	+3.9～+6.0℃	+3.8～+5.7℃	+3.2～+4.8℃	+4.0～+6.0℃
やや高い(20%)	+0.9～+2.1℃	+1.0～+2.3℃	+1.6～+3.8℃	+1.5～+3.7℃	+1.3～+3.1℃	+1.6～+3.9℃
平年並(40%)	+0.8～-0.8℃	+0.9～-0.9℃	+1.5～-1.5℃	+1.4～-1.4℃	+1.2～-1.2℃	+1.5～-1.5℃
やや低い(20%)	-0.9～-2.1℃	-1.0～-2.3℃	-1.6～-3.8℃	-1.5～-3.7℃	-1.3～-3.1℃	-1.6～-3.9℃
低い(7.5%)	-2.2～-3.2℃	-2.4～-3.7℃	-3.9～-6.0℃	-3.8～-5.7℃	-3.2～-4.8℃	-4.0～-6.0℃
極めて低い(2.5%)	-3.3℃～	-3.8℃～	-6.1℃～	-5.8℃～	-4.9℃～	-6.1℃～

1991年1月～2020年12月の100m深度の観測水温を基に階級区分している